

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年6月20日 第5刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P43 <全身の部位で違う経皮吸収率>

文中

誤)前腕屈側(二の腕の内側)の → 正)前腕屈側の <(二の腕の内側)を削除>

図中

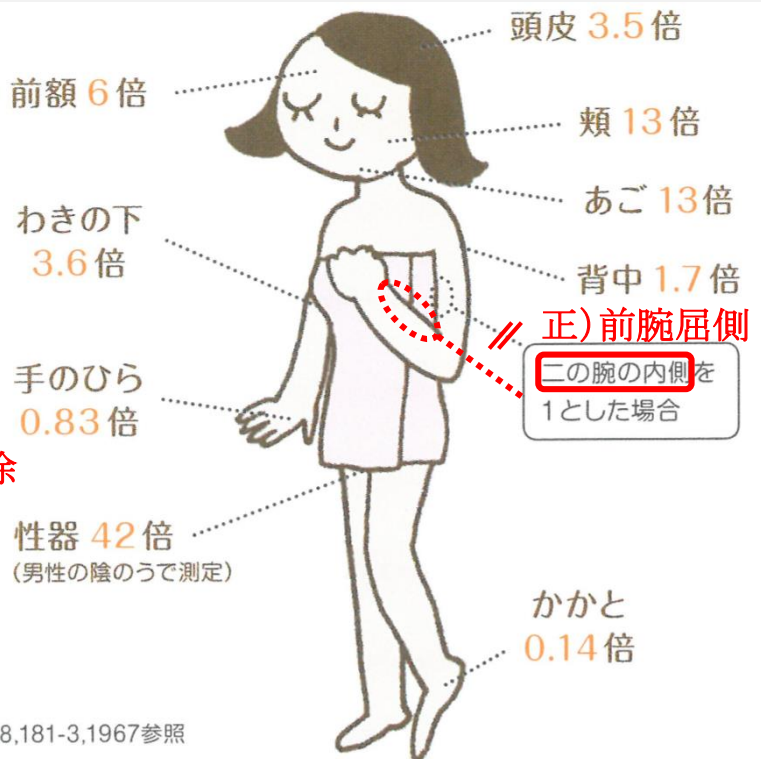
誤)二の腕の内側 → 正)前腕屈側

誤)<引出線の位置>二の腕の内側に向かう → 正)前腕屈側に向かう

《 全身の
部位で違う
経皮吸収率 》

皮膚は場所により角層の厚さが違うため、化粧品や外用薬などの吸収率に差があります。前腕屈側 ~~(二の腕の内側)~~ の吸収量を1とした場合、前額ではその6倍、性器では42倍になります。

削除



*Feldman RJ,et al.,J.Invest.Dermatol.,48,181-3,1967参照

「日本化粧品検定2級・3級対策テキスト(2017年6月20日 第5刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P81 <ニキビ跡のお手入れ方法>

誤)詳しくは本書P70参照 → 正)詳しくは本書P86, 87参照

< ニキビ跡のお手入れ方法 >

1 赤みが残ったら

治っても赤みが残った状態。**ビタミンC誘導体**や**抗炎症効果**のある成分を配合した化粧品や**イオン導入**が効果的。

2 シミが残ったら

炎症後色素沈着によるシミです。日焼けすると消えにくくなるので、紫外線対策を。**美白化粧品**や**ピーリング**が効果的。

3 クレーターが残ったら

化粧品では限度があるので、医療機関での**ケミカルピーリング**、**レチノイン酸**の塗り薬、**レーザー**を使った治療などもあります。



※詳しくは本書 **P70** 参照

正) P86, 87

[正誤表]

・P85 m-トラネキサム酸、カモミラETの効果

誤)メラニン生成・指令阻止 → 正)メラニン生成指令阻止

m-トラネキサム酸

(トラネキサム酸)

もともとは抗炎症剤として使われていたトラネキサム酸を、美白成分として開発したもの。

効果→ **抗炎症・メラニン生成** ~~指令阻止~~

正)メラニン生成指令阻止

効果→ **チロシナーゼ活性阻害**

カモミラET (カミツレエキス)

ハーブのカモミールに含まれる成分。抗炎症作用をあわせもつ。成分名はカミツレエキス。



効果→ **抗炎症・メラニン生成** ~~指令阻止~~

正)メラニン生成指令阻止